

2020年7月14日

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿
厚生労働大臣 加藤 勝信 殿

日本医療福祉生活協同組合連合会
代表理事会長理事 高橋 淳

医療崩壊・介護崩壊をおこさないために、医療機関および介護事業所への財政支援を求める緊急要望書

新型コロナウイルス感染対策にご尽力いただいていることに対し敬意を表します。

日本医療福祉生活協同組合連合会（略称＝医療福祉生協連）は、日本生活協同組合連合会および全国 104 の医療福祉生協で構成している連合会です。全国に 75 病院（12,300 床）、333 診療所、介護老人保健施設や訪問看護ステーションなど 1,400 を超える介護事業所を有しております。この間、多くの病院・診療所では、新型コロナウイルス感染症に対応する発熱者外来、接触者・帰国者外来、PCR検査陽性者および疑い患者の入院受け入れなどを行ってきました。

すでに他団体（日本医師会・日本病院団体協議会など）からも発信されているように 4 月以降の医療機関の経営は深刻な状況となっています。当会の会員生協（法人）への経営状況調査では、事業収益が前年を下回ったのは、4 月 81 生協（96 生協回答）、5 月 89 生協（91 生協回答）となりました。そのうち前年比 90%を下回ったのは、4 月 34 生協に対して、5 月 53 生協となり、事業収益の減少が拡大しています。

経常剰余金では、4 月 86 生協、5 月は 80 生協が単月赤字となり、31 生協が 2 か月連続で経常剰余率▲10%を超える深刻な事態です。また、PCR検査陽性者および疑い患者を受け入れた生協、保健所等の要請に基づき病床を空けて受け入れ準備をした生協では、経常剰余率▲20%を超える状況にもなっております。

この間、福祉医療機構の融資枠の拡大や診療報酬の一部概算払いなどの施策を講じていただきました。しかし、融資を受けても返済の目途がたたないという状況です。今の状況が続くと多くの会員生協で資金ショートに陥り、経営破綻による医療崩壊・介護崩壊が起こりかねません。第 2 波、第 3 波に備え、各地域で医療体制・介護体制を継続するために、国による全面的な財政支援を強く求め、下記の事項を要望いたします。

記

一． 医療機関および介護事業所の減収補填として、緊急の財政支援を求める。

以上

【資料】 会員生協の経営状況

1. 4月の会員生協調査（96生協回答）

84%の会員生協が収益前年割れ

① 2020年4月事業収益

96生協中81生協（84%）が前年割れ。34生協が前年比90%を下回る。
事業収益合計：前年比91.8%。

- ・ 医療事業収益合計：前年比89.8%
うち入院同比96.4%、うち外来同比83.6%、うち健診同比62.7%
- ・ 介護事業収益合計：前年比98.5%
うち通所・居宅サービス同比94.4%

90%の会員生協が経常剰余赤字

② 2020年4月经常剰余金（95生協回答）

95生協中86生協（90%）が赤字。うち18生協が50,000千円を超える欠損。
また、45生協（47%）が経常剰余率▲10%を超えた。

2. 5月の会員生協調査（91生協回答）

98%の会員生協が収益前年割れ

① 2020年5月事業収益

91生協中89生協（98%）が前年割れ。53生協が前年比90%を下回る。
事業収益合計：前年比87.0%。

- ・ 医療事業収益合計：前年比85.4%
うち入院同比90.2%、うち外来同比83.3%、うち健診同比37.2%
- ・ 介護事業収益合計：前年比96.1%
うち通所・居宅サービス同比93.0%

88%の会員生協が経常剰余赤字

② 2020年5月经常剰余金（91生協回答）

91生協中80生協（88%）が赤字。うち11生協が50,000千円を超える欠損。
また、37生協（40%）が経常剰余率▲10%を超えた。

79%の会員生協が4月より収益悪化

③ 2020年4月と5月事業収益の比較（4月・5月の両方回答は87生協）

87生協中69生協（79%）が4月より5月の事業収益が減少した
また、前年との比較でも、4月の91.8%から5月は87.0%に悪化した。

3. 資金繰りについて

資金繰り困窮6割超え

① 借入金の検討状況

- ・ 6割以上の生協が資金繰り対策として、福祉医療機構等の借入予定または検討中（2020年6月9時点）。